

## 2014年度第4回執行理事会議事録

期 日：2014年9月12日（金）13:00～14:30

場 所：宝山ホール 第5会議室

出席者：井龍会長 山本副会長 渡部副会長 齋藤常務理事 ウォリス 海野 緒方 坂口 杉田 竹内 中澤 平田 廣木 星 保柳 松田 榊原理事会議長（事務局）橋辺

欠席者（委任状提出あり）：山路

\*定足数（12，委任状含む）に対し，出席者16名，委任状 1名，合計17名の出席。

\*前回議事録の承認

### I 審議事項

1. 鹿児島県の石の選定について→理事会審議へ

1) 鹿児島県の「県の石」を執行理事会MLで議論し，執行理事会案を決定した。それを理事会にはかる。

県の岩石：シラス（主に入戸火砕流堆積物）

県の鉱物・鉱石：菱刈金山の金鉱石（自然金）

県の化石：甕島・獅子島の白亜紀動物化石群

2) 他の都道府県については，理事会で今後の選定体制を検討する。

2. 理事会議案確認

### II 報告事項

1. 全体的報告（メール審議確認）

特になし

2. 運営財政部会：総務委員会（緒方）

・土木学会100周年記念式典・祝賀会（11/21）の招待状→山本副会長出席予定

・千葉県

<会員>

1. 今月の入会者（1名）正会員（院割

1名）：今野悠紀

2. 今月の退会者：なし

3. 今月の逝去者：なし

3. 広報部会：広報委員会（坂口・松田）

・年会行事について，文部科学省および鹿児島県庁の記者クラブにプレスリリースした。

鹿児島県の「県の石」のプレスリリースは理事会で決定次第行う。

4. 学術研究部会（ウォリス・竹内・中澤）

(1) 行事委員会（竹内）

・鹿児島大会の状況について

(2) 国際交流委員会（ウォリス）

・海外招待者（外国の学会の代表者，津波シンポ関係者）のお世話について

5. 編集出版部会（山路・海野・保柳）

(1) アイランドアーク編集委員会（海野）

・編集状況報告

(2) 企画出版委員会（保柳）

・地方地質誌の刊行状況について，朝倉書店から報告があった。

現在四国と東北が未刊行，四国地方の原稿がそろい編集途中で来年の大会までには刊行，東北地方もあと2～3月で原稿がまとまる予定。

6. 社会貢献部会（平田・杉田・廣木）

・秋季地質調査研修の募集開始。現在2名の応募あり。

7. ジオパーク支援委員会（天野・平田）

8/28に日本ジオパーク委員会が開催され，以下のように決定した。

・2014年度世界ジオパークネットワークへ2地域を推薦決定：アポイ岳ジオパーク，伊豆半島ジオパーク。今年の冬に申請書を提出後，来年度のGGN視察を受けて，来年秋に可否が決定する予定。

・阿蘇ジオパークの世界ジオパークネットワーク（GGN）加盟について：今月19-22日にカナダで開催されるジオパーク国際ユネスコ会議で，今年視察の結果も踏まえてGGN加盟の可否が決定される。

・2014年度日本ジオパークネットワークに新規加盟3地域決定：立山黒部ジオパーク，南紀熊野ジオパーク，天草ジオパーク。なお，天草ジオパークは天草御所浦ジオパークを拡大したので，天草ジオパークは年内に発展的に解消する予定。その結果，国内の日本ジオパークは世界を含めて35地域となる。

8. 支部長連絡会議（渡部）

9月13日開催予定。地質災害発生時の対応，県の石などを話題にする予定。

9. 地質災害委員会（齋藤）

・地質災害委員会の人事と今後の方針について

2014年10月11日

一般社団法人日本地質学会執行理事会

会長（代表理事）井龍康文

署名人 執行理事 齋藤 眞